

| | | | |
|--|---|-------------|-------------------|
| 令和3年度 | | | |
| 講習の区分 | <選択領域講習>受講者が任意に選択して受講する領域 | 講習時間数 | 6 時間 |
| 講習の名称 | 【選択】小学校の学習指導Ⅲ | 講習形態 | 講義、演習 |
| 開設者 | 長崎大学 | 定員 | 50 名 |
| 開設日/時間 | 令和3年5月22日(土) / 8:25~15:40 | 会場 | 上五島高等学校(新上五島町)会議室 |
| 履修認定対象職種 | 教諭 | 主な受講対象者 | 小学校 教諭 |
| 担当教員(講習代表者) / Eメールアドレス/TEL 中村 典生(人文社会科学域) / Eメールアドレス: kyoumen@ml.nagasaki-u.ac.jp / TEL: 095-819-2872 | | | |
| 担当教員(分担担当者等) 鈴木 慶子(人文社会科学域) | | | |
| 講習のねらい/講習方法/講習到達目標 講習のねらい: 小学校における「外国語活動・外国語」、「書写」の各教科・領域の学習指導について、教育内容の学問的背景や教授方法の専門的知見に関する最新の内容を習得すること。これらを通して、教科・領域の学習指導に関わる現代的教育課題の解決能力の向上を図ること。 講習方法: 指定教科分野の各担当講師が3時間ずつ講習(演習を含む)を行う。また、随時講習内容に関する質問を受け付ける。さらに講習内容に関わって、担当者毎に15分間程度の筆記試験を行う。 講習到達目標: 小学校における「外国語活動・外国語」、「書写」の各教科・領域の学習指導について、 ・ 教育内容の学問的背景や教授方法の専門的知見に関する最新の内容を理解し、説明することができる。 ・ 具体的な教授・学習場面を想定しながらその有効性等について理解し、説明することができる。 | | | |
| 講習内容(概要) / 講習計画(時間毎の講習内容を含む) / キーワード 講習内容(概要) 現代的教育課題の解決に資することを目的として、新学習指導要領の内容を踏まえ、「外国語活動・外国語」、「書写」の各教科・領域における新たな知見を紹介します。具体的には、教育現場における課題の解決を企図して、各教科・領域の目標と教育内容及び教授方法に関する最新の知識技能について講義・演習を行います。また、受講者の実践上の課題にも対応しながら、小学校における各教科・領域の学習指導のさらなる充実を図ります。 | | | |
| 講習計画・内容 | | | |
| | 内容等 | 時間 | 担当教員 |
| | オリエンテーション | 8:25~8:30 | 中村 典生 |
| | 講義1【外国語活動・外国語について】 (小休憩15分含む) 筆記試験15分 | 8:30~11:45 | 中村 典生 |
| | 昼休憩 | 11:45~12:25 | - |
| | 講義2【書写について】 (小休憩15分含む) 筆記試験15分 | 12:25~15:40 | 鈴木 慶子 |
| キーワード (小学校) (教育内容) (教授方法) | | | |
| 成績評価の方法 | 成績評価は、各講習担当者が行う試験の成績や講習中の課題への取組み等から総合的に判断します。 | | |
| 成績評価の基準 | 成績評価は、到達目標達成点を100点とし、総合点で60点以上を合格とします。 | | |
| 履修認定の方法 | 成績評価の総合点で合格点に達した受講者に対して履修認定します。 | | |
| 教科書・教材・参考書 | 指定図書はありません。 | | |
| 各自で準備するもの | 『小学校学習指導要領(平成29年公示)解説』(外国語活動・外国語編、国語編)をご持参ください。 上履き、下履き入れをご持参ください。 | | |
| 受講上の注意 | 1. 「講習の名称」が同じものは1度しか受講できません。 2. 視聴障害や聴覚障害などのため、受講に際して特別な配慮が必要な方は、受講申込前に事務局へお問合せ下さい。 3. 遅刻は原則として認めません。 | | |